

賛助会員のお申し込みにあたって

- 会 費 1口・年間250円
- 入会特典 年10回のこどもがまんなかしんぶんのお届け
(うち6回は紙媒体でのお届け、4回はデジタル配信 / 8月と3月を休刊予定)
- 締 切 令和6年3月25日(月)
- 申込書送付先 都道府県私立幼稚園団体事務局
- 会費送金先 都道府県私立幼稚園団体事務局
- お申込方法
 - ①希望園は、各都道府県私立幼稚園団体を経由してお申し込みください。
 - ②下記の申込書を切り取って必要事項をご記入の上、2枚コピーをおとりください。
自園ではコピー1枚を保管し、貴都道府県私立幼稚園団体には原本と残り1枚のコピーを送付してください。
 - ③会費は、貴都道府県私立幼稚園団体の指示に基づいて、送金してください。
- その他
 - ①送料につきましては、1園41口以上のお申し込みの場合は無料となります。
40口以下の場合、下記のとおり送料がかかりますのでご注意ください。
 - ②40口以下(1口から40口まで)のお申し込みの場合は、年間 7,700円を送料として別途申し受けます。会費に必ず加算して送金してください。
 - ③ご不明の点は、一般財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構
〔メール info@youchien-kikou.com〕へお問い合わせください。
 - ④令和6年度の全園児配布は、実施いたしません。

----- (キリトリ) -----

令和6年度 賛助会員(園児の保護者等)入会申込書

都道府県		園名	
所在地 (送付先)	〒		
電話番号		申込者	印
● 申込口数 _____ 口×250円 = _____ 円 ● 40口以下の申込 _____ 口×250円 + 送料7,700円 = _____ 円			
新規・継続 (いずれかに○印を)		備考	

「こどもがまんなかしんぶん」

当機構の賛助会員制度を、ぜひご活用ください。

設置者・園長 様

令和6年2月

(一財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構
理事長 安家 周一
調査広報委員長 高尾 恵子
〔公印省略〕

(一財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構 賛助会員(園児の保護者等)入会のお願い

全国の私立幼稚園・認定こども園の設置者・園長先生方におかれましては、日頃より当機構の諸事業にご理解ご協力をいただきありがとうございます。

さて、大変ご好評をいただいております「こどもがまんなかしんぶん」は、令和6年度は、紙媒体6回、デジタル配信4回を含め、年10回(8月と3月を休刊予定)発行し、家庭における幼児期の教育力の向上の支援により一層努めさせていただきます。

本紙では、幼児教育の重要性をわかりやすく伝える記事をはじめ、幼児の成長過程に大きな役割を持つ絵本の紹介、造作、健康、食育、環境など、子どものよりよい育ちに寄与し、ご家庭で活用いただける情報を豊富にお届けいたします。

これからも調査広報委員会が一丸となり、子どもたちが幼稚園・認定こども園、ご家庭で過ごす時間を豊かにする事業を行ってまいりますので、当機構の賛助会員制度をご活用いただければ幸いです。皆様のご入会を心よりお待ちしております。

幼稚園・認定こども園とご家庭を結び、すべての子どもの健やかな成長と教育をともに考える情報紙「こどもがまんなかしんぶん」をお届けします

1957年に私立幼稚園の全国団体によって創刊され、(一財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構の保護者向け情報紙として賛助会員向けに発行を続けてきた「PTAしんぶん」が、令和4年度より「こどもがまんなかしんぶん」としてリニューアルし、令和6年度も同じカタチで皆様にお届けいたします。

人間の根っこを築く大切な幼児期の育ちについて、保護者の皆様に、子育てのヒントとなる多彩な内容を楽しんでいただける情報紙をお届けします。令和6年度は、動画なども交えて、親子でいっそう楽しんでいただける企画を検討中です。ここでは令和5年度の記事をご紹介します。この機会に賛助会員への入会をご検討いただければ幸いです。

乳幼児期の子どもの成長に役立つ情報を専門的な視点から

子育てで悩まないで。最初は誰しも不安です

乳幼児期の育児について、うちの子は大丈夫?わが家の子育てはこれでいいの?と不安になる保護者の方も多いかと思います。「こどもがまんなかしんぶん」は、園生活の様子や読者投稿、専門家のアドバイス等を交えて、子育てに役立つ情報をお届けします。令和6年度は、4月より年間で紙媒体6回、LINE配信で4回、合計10回のしんぶん発行を予定しています。

お父さん、お母さん、悩まないで!... 子ども時代はみんな山あり谷ありです

がんばる人々に、子どもの頃の育ちをインタビュー

1面では、各界で活躍する方にインタビューを行い、各人の経験を踏まえて、子育てのヒントになる記事をお届けします。令和5年度では、元バドミントン選手の潮田玲子さん、元ラグビー選手の大畑大介さん、元アーティストスィミング選手の宮川(旧姓:立花)美哉さんなど日本を代表するスポーツ選手やソプラニストの田中彩子さん、陶工の多々納真さんなど、様々な分野でご活躍の皆様にご登場いただきました。



令和5年度4月号:潮田玲子さんの1面記事

遊び、お料理、工作、生活... 子育ての楽しさをごいっしょに

イラスト、写真、動画を交えて親子で楽しめる情報がいっぱい

2面3面では、幼児期の育ちに役立つ企画情報を掲載。さらに読者の皆様からのほほえましい投稿記事「こどもの目」、全国各地の園長先生からの寄稿文、おすすめの絵本紹介、お料理コーナー、工作コーナーなど親子で一緒に楽しめる情報を満載。4面ではSDGs関連情報やプレゼントコーナー等もご用意しています。



読者のアンケートで、ご好評の声、続々!!

自分の子育てにも自信が持てました

読者からの投稿コーナー『こどもの目』、楽しみに読んでいます



文字が読めない歳ほど、楽しく見て、感性が育まれる

子どもが目から吸収する心の栄養、素敵な絵本をご紹介します

当機構では毎年1回、「子どもに読み聞かせたい」「お父さん、お母さんにお勧めしたい絵本」を集め、「ようちえん絵本大賞」の選定を行います。この「ようちえん絵本大賞」は令和5年度で15回を数えました。「こどもがまんなかしんぶん」において、選定された絵本をご紹介します。



こどもがまんなかしんぶん デジタル配信について

こどもがまんなかしんぶんは、年4回のデジタル配信を予定しています。具体的な配信方法は、「こどもがまんなかしんぶん」LINE公式アカウントを取得していただいた皆様を対象に、LINEを通じてPDF形式等で紙面を発行いたします。LINEを使用されていない保護者の方には、直接閲覧ができる専用URLをご案内いたします。LINEの登録方法・配信月等の詳細は順次、紙面にてご案内させていただきます。